



へいま益美

日本共産党久喜市議団 NO 9

元気じるし

平間ますみ活動ニュース発行 2018 年 1 月 15 日 久喜市本町 8-4-1 ☎ 23-9519

今回は、昨年の 9 月議会
11 議会の合併として発行
いたします



生活のご相談は
お気軽に
へいま益美まで
☎23-9519
📠 検索
日本共産党
久喜市議団ブログ
更新中です

9 月議会一般質問

住宅リフォーム助成制度創設について

住宅リフォーム助成制度は実施自治体が増えており、地域に及ぼす経済効果は大きいことが報告されています。国も推進している制度を久喜市で創設すべきと、毎年要望しています。今回も他の自治体、国の動きなどを紹介しながら制度創設を求めましたが、市長の答えは市民の要望に背を向けたもので、市民目線を公言する日頃の答弁とは大違いです。

【問】市長、この制度を実施している他の自治体では、首長選挙の公約になるところも多く、住民の要望が強い。認識をお聞きます。

『答』久喜市も合併の際、周辺の自治体との協議の中で話題になったこともある。その時、私の考えとは違うとはつきり申し上げた。

市長の考えと違っても市民要望が強い制度については検討すべきです。今後も要求していきます。

五領橋を中心とした中落堀川の浚渫を

中落堀川の浚渫はこれまでも要請してきました。

今年も 11 月に行うという事でしたが、今回は葦の刈り取りだけでなく、水の流れを止める河底に溜まった土を取り除いて欲しいと要望しました。

『答』葦の繁茂を少しでも防げるよう、土砂の堆積物とあわせ、葦の根元からの除去もできる範囲で行いたい。



北陽高校西門側道路冠水対策を

県立北陽高校西門付近

は、大雨が降るとすぐに冠水し、通行止めとなる地域です。これまでも対策を要望してきましたが有効な方法がありません。前回要望

したときに、アリオ鷺宮との間にある調整池の活用を提案しましたが、検討がなされていません。再度調整池の活用を行い、対策が取れないか調査すべきと要請しました。

『答』基本的には、アリオ鷺宮区域の雨水調整を目的として建設された。本来の目的に對して、機能を損なわない状態で利用することが可能であれば、調整池を活用することも方策の一つとして調整したい。

いちよう通りを含め歩道改修を

市民の方から「久喜東いちよう通りの西地区付近で、歩道凹凸（おうとつ）の影響で転倒し、救急車を要請する事故が発生した」

との連絡を受け、調査し至急対応するように一般質問を提出しましたが、事前に建設部から「依頼の場所は改修を終了した」と連絡がありました。



11月議会一般質問

市立図書館の指定管理者制度導入について

久喜市立図書館協議会は、平成26年3月「市立図書館への指定管理者制度導入については見送ることが望ましい」との答申を出しています。しかし教育委員会は、平成29年6月に開催された第1回図書館協議会に、指定管理者制度の導入についての検討を提案しました。その結果12月に指定管理者制度導入が望ましいとの答申が出されました。

「今回は指定管理者制度の導入を前提に協議を進めたものではない」と答弁しながら、1回目の審議から「指定管理者制度の導入に向けた答申を11月中に出してほしい」と要望していました。

委員の中からも「まさか1回目から議論するとは思わなかった」と驚きの声が出ていました。「指定管理者制度を導入すれば多くの問題が改善される」と結論付けた今回の教育委員会の答申の出させ方は、市民の理解を得られるものではありません。



【市内公園にトイレの設置を】

市内を散策する方、ウォーキングを楽しむ方を多く見かけます。しかし、市内公園はトイレが設置されていない場所が多く、設置を要望しました。

【答】現在市で管理しているトイレの整備については、公園の大きさ、利用者の多さとか、そのようなところから検討していきたい。

小中学校の雨漏り対策を計画的に

市内小中学校の校舎や体育館の「雨漏り」対策が急がれます。

6月議会でも取り上げましたが、10月に大雨があり、再度対策を要望しました。

【問】被害が大きく、至急対応する必要がある学校、あるいは緊急性は少ないが、計画的に改善をしていく必要があると考える学校について認識を伺う。

【答】早めに対応が必要な学校は、久喜東小の体育館、太東中の体育館、本町小学校の校舎、江面第二小学校の体育館である。

多額の費用を要するが、「久喜市公共施設等総合管理計画」の中の、「個別施設計画」を平成32年度までに策定するよう文部科学省の方からも通知が出ているので、個々の状況を把握し計画を立てて行きたい。

【問】平成32年度を待たず、至急対応すべきところは計画すべきだが。

【答】計画性を持って対応していきたい。

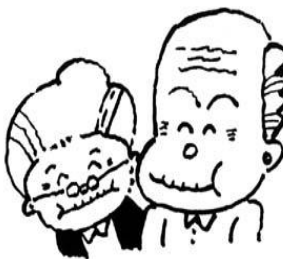
【77歳敬老祝い金の復活と充実を】

77歳祝い金が廃止されて2年が経過しました。廃止に多くの高齢者の方から批判の声を聞いています。お隣加須市では77歳2万円、88歳、99歳、100歳それぞれ5万円が支給されています。

祝い金を復活させ、更なる充実を要望しました。

【答】高齢者福祉の充実に努めたいと考え敬老祝い金を見直した。現行のまま継続していく。

*市長は高齢者対策を常に発言されている。不評で批判が多い事業は見直すべき。



編集後記 「久喜市総合振興計画基本構想及び同後期基本計画」と「第2期久喜市教育振興基本計画」が提案、審議されました。総合振興計画は各施策に関する「最上位に位置する」もので、今後5年間の久喜市の大事な施策ですが、両計画とも市民の要望に正面から答えるものにはなっていないと、共産党は反対しました。